

埴谷・島尾記念文学資料館だより

令和6年3月1日号

この資料館は、浮舟文化会館内に設置され、開館から24年が経過します。より皆様にはにやゆたか しまおとしお
親しみやすい資料館になるよう、今後、埴谷雄高・島尾敏雄に関することや、小高区ゆかりの人物等を紹介していく予定です。

すすきやすそう

今回は、来る3月3日で生誕120周年を迎える憲法学者「鈴木安蔵」を紹介します。

〈鈴木安蔵略歴〉



1904年（明治37年）3月3日小高区生まれ。相馬中学校、旧第二高等学校（現東北大学）を経て旧京都帝国大学（現京都大学）文学部へ入学。

1926年（大正15年）治安維持法違反事件で検挙される。その後大学を自主退学する。2年間の獄中で、憲法学者の著書をほぼ余すことなく読み、政治学の研究も開始。

1945年（昭和20年）「憲法研究会」で幹事役「憲法草案要綱」を起草、「日本国憲法草案」の参考となる。その後、静岡大学、愛知大学、立正大学で教授等を歴任。

1983年（昭和58年）8月7日 逝去79歳。

〈生前の鈴木安蔵〉

※鈴木安蔵が18歳までを過ごした住宅（小高区仲町：旧林薬局居宅）は、国登録有形文化財に指定されています。

鈴木安蔵生誕120周年記念展示

（入場無料）

展示内容：本人写真・著書、その他

展示期間：3月5日～3月31日（月曜日を除く）9:00～17:00

展示場所：埴谷・島尾記念文学資料館（浮舟文化会館内）

問合せ先：0244-66-1011（小高図書館と共用）